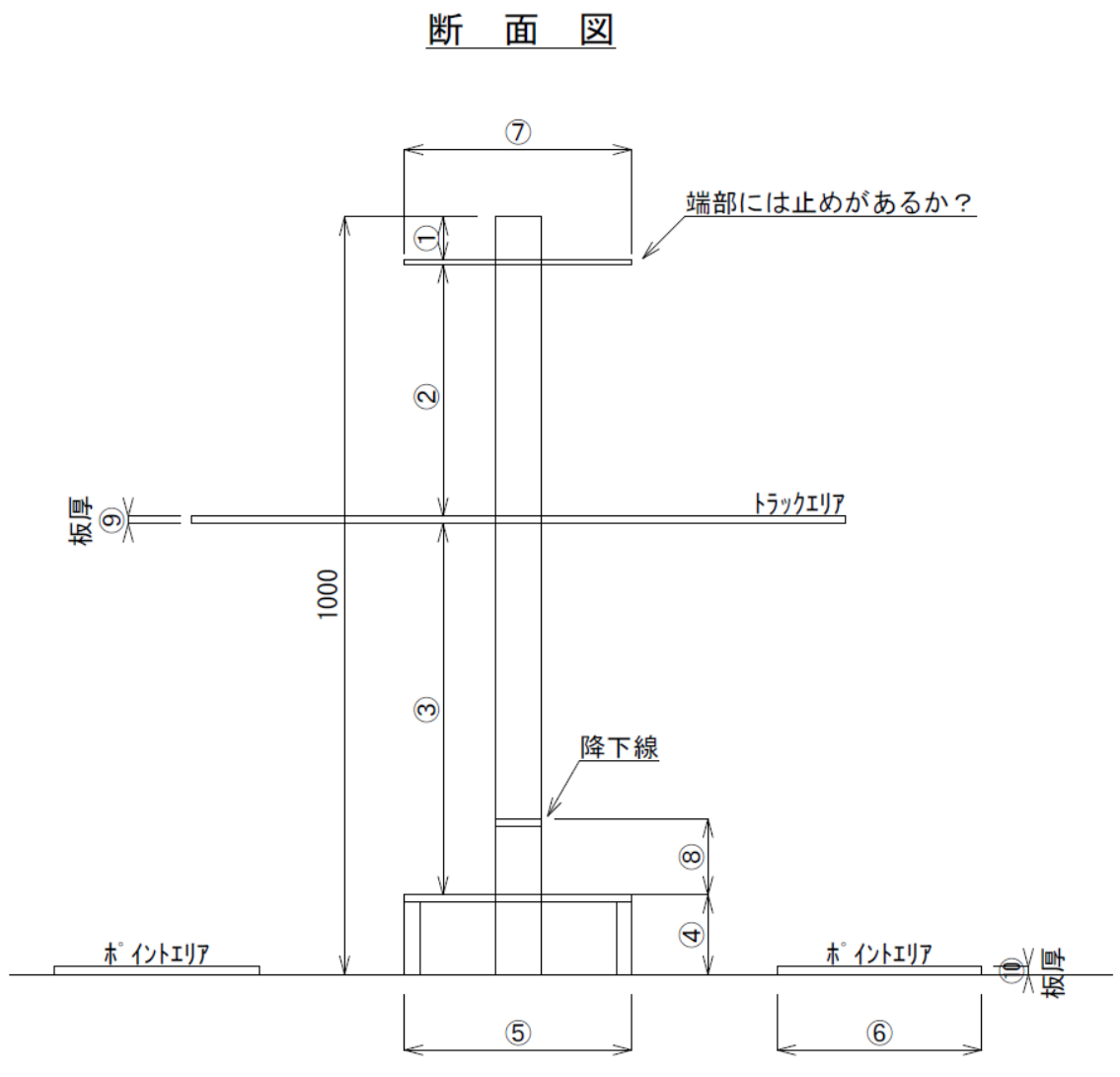


1 フィールドについて

Q 別紙の①～⑩の寸法について教えてください

A 下の写真をご参照ください



- ①： 50mm ②： 450mm ③： 600mm ④： 300mm ⑤： 250mm
⑥： 300mm ⑦： 400mm ⑧： 100mm ⑨： 5mm ⑩： 5mm

中央にあるポールの直径は 60 mm です。

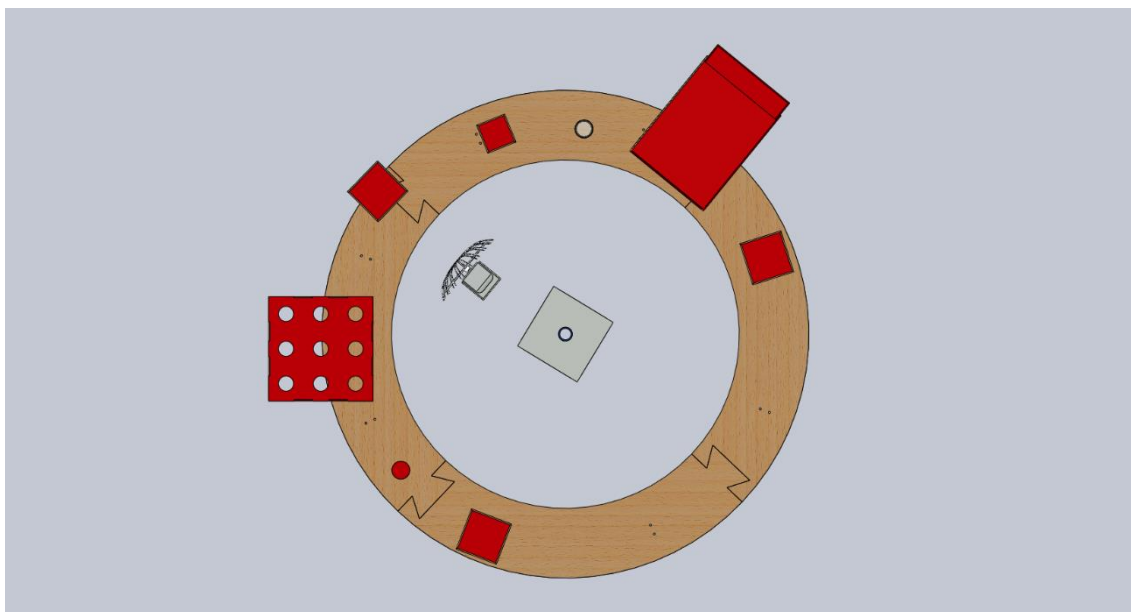
中央にあるポールの長さを 1400mm に変更しました。

Q 風エリアはどの位置のボックスですか？

A ボックス (大) を使用します

Q ポイントエリアの位置関係を教えてください

A ポイントエリアの位置関係はおおよそですが上の写真をご確認ください



Q 風エリアの扇風機はどこに置かれていて、どの方向に向いて吹きますか？

A 上の写真をご参照ください。また、扇風機は首を振らない設定とします。

Q 扇風機の大きさ、風速はどのくらいですか？

A 家庭用扇風機の風速を「中」で首振りなし、角度は扇風機の最大角度で使用します。

Q ピンポン球補給エリアとは何ですか？

A スタート位置であり、操縦者が各ロボットにピンポン球の補給が可能なるエリアのことです。

Q 「ピンポン球が入ったカゴ」と「緑ボックス」は同一のものでしょうか

A 緑ボックス付近が B ロボットのスタート位置になりその中にピンポン球が入っているので同一のものです。

Q トラックエリアの固定方法を教えてください

A 机の上に木材を載せた上に置きます。

Q 扇風機の配置する場所と向ける角度、翼中心部の高さを教えてください。

A センターポールから 50 cm 程度、向ける角度は地面に水平、高さはおよそ 70 cm です

2 ルールについて

Q トラックエリアに置かれているピンポン球は競技前に B ロボットに載せると思われませんが、必ず載せてスタートしなければならないのでしょうか？また、はじめに載せずに競技途中で載せることは可能でしょうか？

A B ロボットの操縦者の判断で載せることができますが、競技途中でピンポン球を乗せる場合、指定されたスペースでのみ可能です。

Q トラックエリアに置かれているピンポン球は B ロボットがどの位置にいても補充できるのでしょうか？

A 指定されたエリアでのみ可能です。

トラックエリアに置かれているピンポン球付近に指定のエリアを設けます。

Q トラックエリアに置かれているピンポン球に数の制限がありますか？また、一度に何個でも補充してもよいのでしょうか？

A 現時点では制限を設けておりませんが変更の可能性は大いにあります。

一度に B ロボットには 10 個までとします。A ロボットに乗せることができるピンポン球の数も **10 個に変更します**。

Q クライミングエリアでのピンポン球の補充において、A ロボットは塩ビ管にまかされているテープまで降下させるとありますが、これは A ロボットのどの位置(上端、下端)まで降下させたらよいのでしょうか？

A トラックコース上端部から約 60 cm、地面から約 30 cm になります。

詳しくは一番上の写真をご参照ください。

Q 塩ビ管上部にひもを取り付ける棒があると思いますが、材質は何でしょうか？また、端部にひもが落ちないように止めはついていますか？ついていない場合は、競技者で取り付けることは可能でしょうか？

A 材質は ABS になります。

止めを付ける予定は現在ではありませんが、競技中に外れる可能性があるのであれば取り付けることを許可します。

Q B ロボットに載せることのできるピンポン球の数の制限はありますか？

A トラックコースにあるピンポン球を B ロボットに乗せる場合、上記の質問の回答にもある通り **10 個まで**です。

Q ゴールボックス (TUBER) のポイントは 3 個で 25 点までの記載しかありません

が、4個以上入ってもポイントは加算されないのでしょうか？物理上4個は入る可能性があると思います。

A 4個入った場合には35点のポイント獲得とします。

Q Aロボットへのピンポン球の補給方法は操縦者による直接搭載のみとの認識で大丈夫でしょうか？

A 問題ありません

Q Aロボット、Bロボットともに1台に1度に搭載できるピンポン球の数は10個との認識で良いでしょうか。

A Aロボット一台に搭載できるピンポン球の数は10個に変更します。

Q 予めロボットに搭載するピンポン球も10個まででしょうか。

A 10個までに変更します。

Q 予めロボットにピンポン球を搭載しないでスタートしても良いでしょうか。(得点半減を回避するため)

A 得点半減する場合は、トラックエリアにあるピンポン球による得点になるのでスタート時点で載せるまたは載せないには関係ありません

Q ロボットのスタート位置は厳密には規定されていないとの認識で良いでしょうか。(白線の内側に収まること等)

A 詳しい寸法は決定していないため問題ありません

Q 手で補給するピンポン球も数は無制限でしょうか？

A A、Bロボットに補給する際にはすべて、操縦者の手で補給可能ですが、AロボットからBロボットへのピンポン球の受け渡しはロボットの操縦でのみ可能です。(この場合、得点は半分にはなりません)

Q 競技で使用するピンポン球のサイズを教えてください

A 一般的なピンポン球を使用し、直径約40mmです

Q 競技フィールドの写真を公開してください

A 完成次第、周南ロボコンのホームページにアップします。

Q Aロボットが補給を受けるにはロボット全体が下降線を下回る必要がありますか、

それともロボットの一部分が下降線まで下がる必要がありますか？

A Aロボットの一部分が下降線まで結構です。

Q Aロボットが補給を受けた後、補給条件を満たした状態を維持して、全てのボールを受け渡した場合、さらに追加で補給を受けることができますか。それとも一度補給条件を満たす状態になる必要がありますか？

A ロボットの手持ちが規定以内（10個）であれば追加で補給可能です。

3 ロボットに関して

Q Aロボットのセッティング方法について教えてください

A 真ん中にある塩ビ管を A ロボットの穴に通した後、糸ひもを掛けた状態でセッティング完了です。

Q Aロボット昇降用の糸を固定する部品に関して、その部品や糸はロボットのサイズ制限に含まれますか。

A 含まれません

Q Bロボットに相当するロボット2台のみで競技してもよいですか？

A ダメです。

Q クライミングエリアの A ロボットの機構にひもを使えという縛りがあったので、おそらくサンプルロボットと同じような機構が多くなると思います。ただサンプルロボットは塩ビ管にアクリルパイプを横に通してあったからこそ上下できていたので、実際のフィールドにも同じようなものが付くのでしょうか？

また、付いていたとしてもそれにひもをかけるとひもがサイズ制限を超えてしまうと思うのですが、それはどういう解釈をすれば良いのでしょうか？

A ABS のパイプが付きます。

ひもに関しては競技準備時間にひもを取り付けるのは時間都合上長くなるため、各自のロボットにひもを取り付けたうえでの競技の参加をお願いします。

サイズの制限については、ひもを切り離れたものをロボット本体のサイズとし、ロボットが上り下りするためのひもはフィールド等と同じ競技物とします。

4 その他

Q 昨年は大会前に競技場が作製され、練習することができましたが、今年も事前練習する機会がありますでしょうか？

A 10/28（月）～10/31（木）がテクノ多目的 17；10から

11/1（金）が第2体育館

で予定しています。

Q 各エリアのポイントの変更はありますか？

A 直前の変更の可能性がありますのでご了承ください。